

アメリカ MacArthur High School 白崎愛理

留学期間：R6.7～R7.6（1学年間）

私はアメリカ、テキサス州のサンアントニオで高校交換留学をしています。サンアントニオはとても大きな都市で、古代から伝わる歴史、芸術、美味しい食事、心温かい人で溢れています。日本を離れてからはじめの 10 日間はニューヨークで留学会社が開催するキャンプに参加しました。そこでは色々な国からの留学生と交流しながら、これから始まる留学生活に備えるために実際に授業を受けたり、アメリカの高校で行われるイベント（prom, pep rally など）に参加したりしました。このキャンプでは、沢山の友達ができて多くのことを経験して、今までで最も思い出に残る 10 日間でしたが、辛い 10 日間でもありました。なぜなら、友達との会話を通して自分の英語力に焦りと不安を感じたからです。そのような中で始まった私の留学生活ですが、もうすでに 5 ヶ月が経過しようとしています。現在は、ホストファミリーや友達と充実した生活を送っています。

学校が始まって 1 週間は、授業というよりオリエンテーションという形でクラスメイトと交流する機会が設けられていました。明らかに普通の授業よりも楽しくて楽なはずなのに、24 時間聞くのも話すのも日本語ではなく英語という環境にまだ慣れていなくて、毎日疲れが溜まっていました。次の週から本格的に授業が始まり、日常会話ではほぼ使われない専門用語などに苦戦しました。授業中に配られたワークシートやテストをするにも周りのクラスメイトはすぐに終わって、授業中に提出しているのに対して、私は、授業中に終わることができず家に持ち帰って宿題として取り組んでいました。その状況に焦りとストレスを感じ、このままだと授業についていけなくなると思い、自ら先生やクラスメイト、友達に質問して授業についていけるように努力しました。今では先生やクラスメイト、友達の協力もあり、授業も十分理解できるようになりました。授業を受けたり、友達と話したりする上で、リスニング力はとても向上していると自分自身でも感じました。しかし、グループ活動やペアワークの時に自分が言いたいことを言おうとすると、言葉が詰まってしまい相手にうまく伝わらないということが多くありました。そんな自分のスピーキング力に失望し、日頃の生活の仕方を変えました。友達と話す時は、相手から話し始めるのを待つのではなく自分から話し始めて、英語を使う機会をより多く設けるようにしたり、家に帰ったらホストファミリーに 1 日のことを話すと同時に正しい発音の仕方や、単語などを教えてもらったりしてスピーキング力を伸ばすことに精進しました。最近自分の言いたいこともすらすら言えるようになり友達やホストファミリーとの会話も弾み、スピーキング力が以前よりも向上したと感じます。

私が通っている学校は約 2,000 人の生徒がいます。その 2,000 人の中には様々な人種の生徒がいて、LGBTQ の生徒も多くいます。男女という性別で区切ってしまうのではなく、自分は自分という真っ直ぐな姿勢でいる彼らからとても自信をもらいました。また、周りの人たちもからかうことは一切せず一人の人として普通に接する LGBTQ の人たちへの寛大な心と理解にとっても驚くと同時に、居心地の良さを感じました。自分らしくあることに抵抗したり、普通とは違うからからかったりするのではなく、アイデンティティを大切にすることを学びました。

ホストファミリーとも約半年、一緒に過ごしてきて多くのことを経験しました。アメリカならではのことを沢山教えてもらったり、色々なところに一緒に行ったりして充実した時間を過ごさせています。ホストファミリーと時間を過ごす中で、ただアメリカのこと、テキサスのことを知るだけではなく、日本と比べて何が違って何が似ているかを考えるように意識しています。そうすることで、違うことを見つけた場合、「アメリカは～だけど日本は～だよ」と文化の違いを共有でき、日本のことを少しでも知ってもらったり、興味を持ってもらったりすることができます。これは交換留学生としてとても大切なことなので続けていきたいと思っています。

17 歳という年齢で日本を離れ、新しい人と新しい場所で生活することは想像以上に大変だし、心が折れる時も沢山あります。しかし、その過程で多くのことを学び、多くのことを成し遂げ、自分自身の成長を感じました。この留学で貴重な体験ができていのはいつも応援してくださる、先生、家族、友達、また、支援してくださるふるさと納税者の方々のおかげです。残り少なくなってきた留学生活ですが、感謝を忘れずに日々生活していきたいと思っています。



キャンプで自由の女神を見に行ったとき



ホストファミリーと



他の留学生と遊んだとき



フットボールシーズン中、毎週金曜日にあった
ペップラリー



バスケットボールクラブで BOO basket (ハロウィン) をし
たとき



授業中



ジンジャーブレッドハウスを作ったとき



友達とバスの中で



HOCO week の最終日 (mum)



Brahma march というイベントで



ホストシスターとクリスマスコンサート
に行ったとき



授業でクリスマスパーティーした
とき